

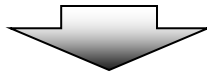
令和元年度 体力づくり改善計画

[平成30年度の重点課題]

- 男子
「反復横跳び」がどの学年も県平均値かつ全国平均を下回っている。
- 女子
「立ち幅跳び」の数値が県平均値かつ全国平均を下回っている学年が多い。
- 共通
引き続き、「握力」に課題があり、ほとんどの学年・性別で平均値かつ全国平均を下回っている。

[上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項]

- 男子
「反復横跳び」がどの学年も県平均値かつ全国平均を下回っている。
- 女子
「立ち幅跳び」の数値が県平均値かつ全国平均を下回っている学年が多い。
- 共通
引き続き、「握力」に課題があり、ほとんどの学年・性別で平均値かつ全国平均を下回っている。



[重点課題]

- 男子
「握力」・「上体起こし」がほとんどの学年で県平均値かつ全国平均値を下回っている。
- 女子
「立ち幅跳び」がほとんどの学年で県平均値かつ全国平均値を下回っている。
- 共通
「50m走」に課題があり、ほとんどの学年・性別で県平均値かつ全国平均値を下回っている。



[重点課題に対応した改善する取組内容及び方法]

- 鉄棒運動やうんてい、のぼり棒を使った遊びを奨励し、握力を鍛える。
- 大縄跳びや短縄跳びの機械を設け、跳躍力を鍛える。
- 学習中も立腰を意識させ、体幹を鍛える。
- 運動会や陸上記録会の練習と関連させ、短距離走のドリルトレーニングをする。



[令和2年度の目標値]

- 50m走で全国平均を超える児童を50%以上にする。
- E判定の児童を0にする。